

排水管更新で新工法

小島
製作所

コンクリート削らず入れ替え



小島誠造社長

排水管継ぎ手メーカーの
小島製作所（本社名古屋市中

中川区広川町、小島誠造社
長、電話052・361・

6551）は、排水管更新
工事において、配管を簡単
に引き抜き、新しい配管を
スムーズに挿入できる工法
を積極提案している。独自

の工具や製品を使用し、コ
ンクリートを削らず、騒音
など従来工法で課題だった
問題を解決する。住民や環
境に優しい工法として、マ
ンションリフォームでの採
用拡大を目指している。



抜き穴にぴったり入る製品
「スリム短管シリーズ」

同社は創業90年以上の老
舗で、各種排水システムの
開発を手掛けている。主力

のシャッキを使う。継ぎ手
一周りのコンクリートを削っ

は、100万戸を超
える集合住宅で採用
されている。リフォ
ーム需要の高まりな
どを背景に、新製品

として排水管更新工
事の専用工具や製
品を提案している。
既存の配管の引き
抜きは、手動油圧式

たりしないため、騒音や廃
材を抑える。施工時間も短
縮する。狭いスペースや、
段差などの環境でも作業で
きる。

一方、継ぎ手を挿入する
場合は、引き抜いた穴にび
たり入るよう、標準的な
穴の直径からわずかに小さ
いサイズの「スリム短管シ
リーズ」を用意した。

分譲マンションでは、リ
フォームなどで排水管を更
新する場合、住民への騒音
に配慮する必要がある。従
来は、コンクリートを削る
など、振動も大きかった。
小島社長は「工期中のスト
レスを大幅に軽減できる」
と話している。

創業は、1919年。2
014年5月期の売上高は
12億3千万円。社員は40人
超。

中部経済新聞

2014年（平成26年）

7月3日（木）

掲載記事